そよかぜだより

2013
6月号

そよかぜ歯科医院のURL
http://soyokaze-dc.com

六月(水無月)

シトシト雨の中。フッと目に写る紫陽花の鮮やかさ。その瑞々しい美しさに、一瞬心を奪われてしまいます。
梅雨はいやだなぁ…とマイナスのイメージを持つことがおおいですが、ちょっと考えるとプラスの面もあります。
まず一番はお米。毎日のたっぷりの雨のおかげで、すくすくと成長し、秋にあの美味しい新米になります。そう考えると、雨に感謝の気持ちすら湧いてきますね。
また雨の中の散歩も、なかなか風情があっていいものです。お気に入りの傘を持って、出かけついでに歯のお掃除も済ませて、サッパリ気持ちよく過ごしましょうね。
新しい発見があるかもしれませんね。

そよかぜ医院目の前のおいしいパン屋さん！

当院の目の前にパン屋さんがあるのはご存知ですか？いつも行列が出来ていてTVでも紹介されたことのある石窯で焼いた美味しいパン屋さんサフランをご紹介します。
お店は駐車場がとても広くイートインスペースがあるので、テラスで気持ち良い風を浴びながらパンを食べることが出来ます。
また、そのお隣には甘いものがお好きな方には必見のケーキ屋さんが併設しています。ケーキや焼き菓子が充実しており、特別な日やちょっとした手土産などにプレゼントすると喜ばれること間違いなしです。お時間のある時に是非お試し下さい。
あっ、あと食事の後はしっかり歯磨きを忘れないで下さいね。

喫煙が歯周組織及ぼす影響

身体に対して喫煙は良い影響はあまりない事はよく耳にすると思います。しかしながら、タバコの成分のニコチンには常用性やイライラをはじめとするストレスを解消する作用もあるも知られており、喫煙者から耳にする言葉です。
しかしながら、喫煙は肺がんをはじめとして脳卒中、ぜんそく、心筋梗塞など多くの病気の引き金になることも知られております。さらに喫煙者本人が吸い込む主流煙だけでなく、まわりにいる人が受動的に吸う副流煙によっても同じように体に影響を受けます。
歯科においても例外でありません。特に歯周病はかなりの影響を受けます。特に歯周病はばい菌によって引き起こされます。特にタバコの煙によってお口の中や歯の周りの溝（歯周ポケット）の酸素が少なくなります。その状況下で歯周病菌はドンドン発育していき、歯周病は進行していきます。
そのため、
① 喫煙者は歯周病に罹りやすく、進行が早くなります。
② 歯の汚れが同じでも喫煙者は非喫煙者に比べて歯周組織の破壊大きいです。
③ 歯周病の処置効果が喫煙者は少なくなります。
下の図は9本以上歯を失うリスクを示しております。これにより喫煙者が非喫煙者と比較して2倍以上のリスクがあることが分かると思います。

オーラルヘルスと全身の健康　改訂版2011より引用

院長から

今回は喫煙と歯周病の関係について書かせていただきました。この中で歯周病の治療効果が喫煙者では非喫煙者と比較して現れにくいです。私どもの医院でもこれは日常感じられることです。
さらに歯肉が腫れたとか膿んだとか歯周病の症状を再発して来院される方も喫煙者が多いです。これもお口の中の酸素がなくなるのが、原因のひとつとも考えられます。
さて、この喫煙率は世の中の流れもあり、最近では低下しているようですが、若い女性に限っては若干ですが増えているようです。そこで心配なのはこの喫煙者が年齢を重ねるとともに発症する病気と出産時に子供に与える影響が挙げられます。特に低体重児出産を比較すると約7倍という報告もあります。
次回は禁煙支援という視線から考えてみたいと思います。
これから暑い季節になります。お体にお気をつけ下さい。

新しいドクターの紹介です

伊藤誠康先生

はじめまして。4月からそよかぜ歯科で皆様のおくちを拝見させていただいております伊藤誠康です。週に1回の診察ですが、とくに入れ歯でお困りの方はお声をかけてください。よろしくお願い申し上げます。